

平成23年度

全日本少年サッカー大会

三重県大会

第2回 伊勢地区予選



主催 NPO法人伊勢サッカー協会

主管 NPO法人伊勢サッカー協会少年部

平成23年度 全日本少年サッカー大会三重県大会 第2回 伊勢地区予選

1. 趣 旨（全日本少年サッカー大会要項より）

財団法人日本サッカー協会は、日本の将来をになう少年たちのサッカーへの興味・関心を深め、さらに技術の向上と健全な心身の育成・発達を図ることを目的とした全日本少年サッカー大会を開催する。

技術の向上と健全な心身の育成・発達を図ることを目的とした全日本少年サッカー大会を開催する。

この大会は、少年たちがサッカーを通じて身体を鍛え、フェアプレーの精神を養い、正しく強くそして創造力豊かな人間の育成を目指すものである。

2. 期 日

大会1日目（予選ブロック） 平成23年4月17日（日）

大会2日目（決勝日） 平成23年5月01日（日）

3. 会 場

伊勢市・朝熊山麓公園人工芝球技場

4. 参加資格

大会実施年度に、第4種加盟登録した団体（チーム）であること（準加盟チーム含む）

5. 参加チーム

U12 チーム 【組合せ抽選 4月7日（木）決定】

参加チーム（順不同） ①玉城JFC ②小俣町スポーツ少年団サッカー部 ③ソシエタ御菌一色

④SAN FC ⑤ISE YAMATO FC Jr ⑥修道FCスポーツ少年団 ⑦IS United

⑧FC TREVO ⑨伊勢MTK FC ⑩城田サッカークラブ ⑪有緝サッカースポーツ少年団

6. チーム編成と条件

原則としてチーム編成は、引率指導者3名、ベンチ入り20名までとする。

【ベンチ入りの選手はビブスを着用のこと】

参加選手は健康であり、かつ保護者の同意を得ること。参加チームは傷害保険（スポーツ安全傷害保険）に必ず加入していること。

7. 大会形式

1日目 リーグ戦 各リーグ戦上位2チームを上位リーグ戦へ進出。以外のチームは敢闘リーグ戦へ。

2日目 上位リーグの各ブロックの2位同士が3位決定戦、1位同士が優勝決定戦を行う。

2日間ともリーグ戦の順位は、全て次の要領で行う。①勝点（勝…3 引分け…1 負…0）②得失点差

③総得点 ④対戦成績

それでも決しない場合は、PK戦にて決定する。（3対3 それでも決しない場合はサドンデス）

※上位3位までが、県大会への出場権を確保します。

敢闘トーナメント戦で同点の場合は、PK戦にて決定する。

【本年度は、4月9日（土）の4種委員会で各地域の出場チーム数決定】

8. 表彰

優勝・準優勝・3位の・敢闘賞チームのみ表彰

各チームの優秀選手にメダル

9.競技規則

(社)三重県サッカー協会4種委員会競技規則(8人制競技規則)による。

但し、以下の項目については、特に少年用として大会規定を定める。

○競技人数及び時間

①8人制とし、1・2日目とも試合時間は15分-5分-15分

②2日目上位リーグ戦で、勝敗などが同条件になった場合は、即3v s 3のPK戦を行う。

3v s 3のPK戦で決しない場合はサドンデスとする。

決勝戦は、5分-5分の延長戦とし、それでも決しない場合はPK戦とする。

○選手交代

自由な交代制を適用する。(一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする。)

交代エリアを設ける。(交代エリア以外から出た場合は、警告を与える)

○警告・退場

本大会を通じて、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場することができない。

また、退場を命じられた選手については、次の1試合に出場することができない。

(退場を命じられた選手のベンチ入りは認めない。)

10.審判

審判(主審、補助審判)は、審判員資格を有する。審判服着用のこととする。

補助審判は、所定の『記録用紙』に記入し、試合終了後速やかに本部に提出のこと。

11.ピッチサイズ

朝熊人工芝グラウンド 縦 70m 横 50m

(規定 縦 70~80m 横 45~50m)

ゴール 少年ゴールを使用

13.ユニフォーム

背番号は、1~20の通し番号とする。(4色準備すること)

14.設営

1・2日目 各チーム2名 午前7時30分から

15.代表者・審判打合わせ

1・2日目 各チーム2名 午前8時00分から

16.大会参加費

各チーム5,000円

17.閉会式

2日目 決勝終了後